

# 増値税の改革

田中 修

李克強総理は、9月27日、「営業税を増値税に改める改革座談会」を開催し、営業税を増値税に改めるテストを一層深化させ、関連する財政・租税政策を整備することを検討した。本稿では、会議と李克強総理の重要講話の概要を紹介する。

## (1) 参加者

会議には、政府側は李克強総理のほか、張高麗・馬凱副総理、楊晶国務委員も参加した。

会議では、上海・河南・四川等の省市政府責任者が改革の進展状況と成果を報告し、建設銀行・三一集団・中国交通建設集団の責任者が、それぞれ金融・製造・建築業を代表して、今回の改革による企業減税・負担引下げ等の状況について語った。

また、北京大学の劉怡教授と人民大学の朱青教授が営業税を増値税に改める政策と増値税制度について建議を行った。

## (2) 参加者の共通認識

営業税の増値税への転換は、今期政府の最重要な財政・税制改革措置及び減税政策であり、多重の積極効果を発揮した。すなわち、税制の統一を通じて、現在までに企業の税負担を累計で1.7兆元を軽減し、課税ベースの拡大と雇用増加をもたらし、業種管理の一層の規範化を促進したのみならず、より際立っているのは、経済構造調整と大衆による起業・万人によるイノベーションを有力に推進し、新産業・新業態等の新たな動力エネルギーの急速な成長を生み出したことである。

地方からは、今年が増値税に増加傾向が現れていると報告されており、これも一定意義において、現在の世界的な減税傾向をリードするものである。

## (3) 李克強総理の重要講話

営業税の増値税への転換を5年間推進し、習近平同志を核心とする党中央の指導の下、各地方・各関係部門は党中央・国務院の手配に基づき、大量の非常に困難で詳細にわたる作業に取り組み、テスト先行を通じて、改革実践に基づき、政策を不断に整備して、範囲を着実に拡大し、容易ではない良好な成果を得た。このことは、経済が安定の中で好転するためには有力な支えを提供すると同時に、少なからぬ経験をも累積した。

現在、国際競争は日増しに激烈になっており、多くの国家は減税等の措置を通じて投資環境を改善している。我々は、サプライサイド構造改革推進を主線とすることを堅持し、改革開放を全面深化させ、行政の簡素化・減税・費用の引下げを通じて、制度的な取引コ

ストを引き下げなければならない。起業・イノベーションを奨励し、産業のグレードアップを推進し、各種市場主体の公平な競争を促進するビジネス環境の総合優位性を形成して、より大きな程度に市場の活力を奮い立たせなければならない。

営業税を増値税に改めた成果を強固にし拡大して、問題志向を堅持し、引き続き政策を整備しなければならない。

#### ①税負担の全面的軽減を確保する

テスト期間に打ち出した過渡的な優遇政策を適切に整理合理化し、増値税控除の健全なチェーンを一層整備する。小規模納税者と税額の簡易計算等の政策を整備し、一般的な税額計算方法の適用範囲を徐々に拡大する。金融・建築等の業種と小型・零細企業の税額控除不足の問題をより好く解決する。

#### ②徴収管理のサービス水準を高める

納税者が政策をうまく用いるよう援助し、仕入れ税額について取るべきものは取り、控除すべきものは控除することを実現し、より十分に減税のボーナス効果を楽しむ。

国税・地方税のパワーを整理合理化し、課税処理のプロセスを簡素化し、税情報の管理水準を高め、政策を実施の最終段階まで貫徹させる。

増値税の虚偽領収書発行等の税を騙し取る行為を厳格に取り締まる。

#### ③営業税を増値税に改めるテストの全面実施は、実質的に営業税が既に廃止されたということである

関連法規の改廃をできるだけ速やかに始動することによって、営業税を増値税に改めるテストの成果を強固にしなければならない。

#### ④増値税制度の後に続く改革を早急に推進する

増値税の標準税率を検討・整備し、税率構造を最適化し、適切な時期に現在の税率をさらに簡素化・統合する。製造業の増値税の税負担を一層引き下げる方法を早急に検討・制定し、税制が発展・構造調整を促す役割をより好く発揮させる。

営業税を増値税に改める改革を全面実施した基礎の上に、中央と地方の財政権限と支出責任を区分する改革を早急に推進し、中央・地方の 2 つの積極性をより好く動員しなければならない。

地方税体系の建設を積極かつ穏当に推進し、地方が主体となる税目の育成を加速し、東部・中部・西部のバランスのとれた発展をより好く促進する。

各地方は、「開放・管理・サービス」の改革を深化させ、増値税改革を契機として、税収を大所から考え、力を長期に行使し、増加した収入を発展の持続力増強と民生の改善に用い、わが国経済の中高速成長を維持・推進し、ミドル・ハイエンドへと邁進させなければならない。

(10月10日記)